

葛城市コミュニティバスについて

○葛城市コミュニティバス路線の現状

葛城市におけるコミュニティバスの路線は、平成28年2月より運行を開始し、市内の主要施設や鉄道駅をつなぐ「環状線ルート」（幹線路線）と、各地区と環状線の拠点をつなぐ「ミニバスルート」（枝線路線）の2系統で構成されています。

・環状線ルート

環状線ルートは、「内回り」と「外回り」の2つのルートで構成され、主要幹線沿線の庁舎、鉄道駅、福祉施設等を一筆でつなぐルートとなっています。

鉄道駅、病院、商業施設に接続している需要の高い路線がある一方で、路線バス等の民間事業者が撤退した路線を引き継いで運行しております。

・ミニバスルート

ミニバスルートは、環状線ルートの拠点施設と各大字をつなぐ6つのルートで構成されており、原則として、すべての大字を通過するようバス停が配置されております。

○運行内容について

バス停別の乗降者数では、環状線ルート上の福祉施設、病院、鉄道駅、庁舎付近のバス停での乗降者数が多くなっております。

・環状線ルート

環状線ルートの平成29年度における運行実績としまして、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの期間における運行日数である357日間の乗降者数は、「外回り」が37,048人、「内回り」が25,260人、合計で62,308人となっております。

なお、環状線ルートは、外回り・内回りともに、始発である1便における乗降者数は、他の便に比べて少ない傾向にあり、特に、6時45分から8時17分までの時間で運行している内回りの1便は、著しく少ない状況となっております。

・ミニバスルート

ミニバスルートの運行実績としまして、平成29年度における357日間の乗降者数は、「A 當麻ルート」が6,816人、「B 長尾・疋田ルート」が10,774人、「C 兵

家・中戸ルート」が 4,064 人、「D 寺口ルート」が 4,858 人、「E 笛堂・薑ルート」が 1,922 人、「F 笛吹・梅室ルート」が 3,750 人、合計で 32,184 人となっております。

6つのルートで運行しているミニバスルートの乗降者数は、ルートごとに大きく異なっており、一番乗降者の少ないEルート（笛堂・薑）は、一番乗降者の多いBルート（長尾・疋田）の5分の1以下となっております。

また、6時台に運行を開始する1便については、環状線ルート同様、他の便に比べて著しく少ない乗降者数となっております。

葛城市コミュニティバス ルート別乗降者数一覧表

ルート名		乗降者数 (人)	利用者数 (人)	1日平均 (人/日)
環状線	外回り	37,048	18,524	51.89
	内回り	25,260	12,630	35.38
ミニバス	A 當麻	6,816	3,408	9.55
	B 長尾・疋田	10,774	5,387	15.09
	C 兵家・中戸	4,064	2,032	5.69
	D 寺口	4,858	2,429	6.80
	E 笛堂・薑	1,922	961	2.69
	F 笛吹・梅室	3,750	1,875	5.25
合 計		94,492	47,246	132.34